



2025 年 8 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社 CGS ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 塩 田 聖 一
(コード：6633 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理統括部長 小 島 利 幸
(TEL. 093-642-4511)

第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異および 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025 年 2 月 14 日に公表いたしました 2025 年 12 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたのでお知らせいたします。併せて、2025 年 12 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025 年 12 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想と実績値との差異 （2025 年 1 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A)	2,306	214	233	134	14.16 円
今回実績 (B)	2,250	195	226	191	20.18 円
増減額 (B-A)	△55	△19	△7	+57	
増減率 (%)	△2.4	△9.0	△3.2	+42.5	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (2024 年 12 月期第 2 四半期)	1,830	54	86	39	4.15 円

2. 2025 年 12 月期通期連結業績予想の修正（2025 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	4,668	334	374	200	21.11 円
今回発表予想 (B)	4,668	334	374	257	27.11 円
増減額 (B-A)	±0	±0	±0	+57	
増減率 (%)	±0	±0	±0	+28.4	
(ご参考) 前期実績 (2024 年 12 月期通期)	3,927	158	220	121	12.83 円

3. 第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績数値との差異および通期連結業績予想数値の修正の理由

（1）第2四半期（中間期）連結業績予想数値と実績数値との差異の理由

当社グループの CAD/CAM システム等事業および金型製造事業を取り巻く事業環境は、EV 化の方向性の不透明感および米国の関税政策の動向等に影響を受けており先行き不透明な状況が継続しております。

いずれの事業も前年同期との比較では回復基調にあるものの、第2四半期（中間期）時点では想定していた各事業の売上高を若干下回ることとなり、この結果、連結では売上高が 55 百万円、営業利益が 19 百万円、経常利益が 7 百万円、それぞれ下回りました。

また親会社株主に帰属する中間純利益について、当社は 2025 年 4 月 1 日付で会社分割を行い、新設した子会社である株式会社 C & G システムズの資本金を 1 億円以下としました。当社は法人事業税の外形標準課税の適用会社であるため、繰延税金資産の計算に使用する法定実効税率は 30.41%となりますが、株式会社 C & G システムズは不適用となり、2025 年度の法定実効税率は 34.59%となります。この税率変更により、連結では繰延税金資産が 52 百万円増加し、それに伴い法人税等調整額が減少したことから、親会社株主に帰属する中間純利益が前回発表予想を 57 百万円上回ることとなりました。

（2）通期連結業績予想数値の修正の理由

通期連結売上高、営業利益ならびに経常利益については、2025 年 2 月 14 日に公表した予想を変更せず、引き続き CAD/CAM システムおよび部品加工向け CAM システム、生産・工程管理システム等の販売拡大および金型製造事業での受注高の確保に取り組み、当初予想の達成に向け収益の確保に努めてまいります。親会社株主に帰属する当期純利益については、上記（1）でのご説明と同様、繰延税金資産の増加分を加えたものに修正しております。

以 上